

平成 26 年度 羽村市・杏林大学連携事業 実施結果

包括連携協定を締結している杏林大学との連携事業を各分野において下記のとおり実施しました。

(1) 公式サイト相互リンク

羽村市・杏林大学の公式サイトに連携に関するページを設け、相互にリンクさせた。

(2) 文化講演会

杏林大学の講師による、医学系、生活文化系、学術系などの分野の講演会を開催した。

年月日	場所	内容	参加者
平 26. 9. 27 (土)	生涯学習センターゆとろぎレセプションホール	「ロコモ」を知っていますか？-介護を受けない健康な毎日を過ごすために- 講師 医学部 市村正一先生	67 人
平 27. 1. 31 (土)	生涯学習センターゆとろぎ小ホール	「外国人からみた日本文化 -英訳百人一首はこうして生まれた」 講師 外国語学部 ピーター・マクミラン先生	93 人

(3) 就職活動のための講義

公務員志望の学生を対象に講義を行った。

年月日	場所	内容	参加者
平 26. 10. 22 (水)	杏林大学八王子キャンパス	業界研究セミナー 講師 羽村市職員課職員 2 人	13 人
平 27. 3. 5 (木)	八王子学園都市センター	合同企業説明会 講師 羽村市職員課職員 1 人	12 人

(4) 大学学生の就職活動サポート事業「就活トライアル・イベント」

学生を対象に就職活動支援の一環として模擬面接の面接官として、市職員が参加した。

年月日	場所	講師	参加者
平 26. 6. 7 (土)	杏林大学八王子キャンパス	羽村市職員課職員 1 人	18 人
平 26. 12. 6 (土)	杏林大学八王子キャンパス	羽村市職員課職員 1 人	20 人

(5) 教職課程に関する科目講義

学生を対象に、教職課程に関する科目の講義を行った。

年月日	場所	講師	参加者
平 26. 9. 25 (木)	杏林大学八王子キャンパス	羽村第二中学校教諭 1 人	保健学部、 総合政策学部、外国語学部履修者 18 人
平 26. 10. 2 (木)	杏林大学八王子キャンパス	羽村第二中学校教諭 1 人	
平 26. 12. 11 (木)	杏林大学八王子キャンパス	羽村第二中学校教諭 1 人	

(6) 健康寿命延伸プロジェクト『生涯スポーツの機会提供プログラム』

生涯スポーツの機会を提供することで健康寿命の延伸を図るため、運動を続けられない方や運動をすることに不安がある方などを対象に、個別評価や運動相談、運動指導などを実施した。

ア プログラム 1

対象 定期的に運動を行っている方など

内容 1. 機材（心肺運動負荷モニタリングシステム）を用いた体力・身体機能評価

2. 個別運動相談

年月日	場所	指導	参加者
平 26. 7. 5 (土)	杏林大学八王子キャンパス	教員 4 人、学生 4 人	11 人
平 26. 8. 23 (土)	杏林大学八王子キャンパス	教員 3 人、学生 5 人	8 人
平 26. 9. 20 (土)	杏林大学八王子キャンパス	教員 3 人、学生 6 人	7 人
平 26. 11. 8 (土)	杏林大学八王子キャンパス	教員 2 人、学生 4 人	5 人
平 26. 12. 13 (土)	杏林大学八王子キャンパス	教員 4 人、学生 5 人	5 人
平 27. 1. 24 (土)	杏林大学八王子キャンパス	教員 3 人、学生 1 人	5 人
平 27. 2. 28 (土)	杏林大学八王子キャンパス	教員 4 人、学生 3 人	3 人

イ プログラム2

対象 積極的に運動を行っていなかった方など

内容 体力測定・評価、運動指導等

年月日	場所	指導	参加者
平 26. 6. 28 (土)	スポーツセンター	教員 3 人、学生 2 人	11 人
平 26. 7. 26 (土)	スポーツセンター	教員 4 人、学生 1 人	6 人
平 26. 9. 27 (土)	スポーツセンター	教員 3 人、学生 3 人	8 人
平 26. 11. 15 (土)	スポーツセンター	教員 2 人、学生 4 人	4 人
平 27. 1. 10 (土)	スポーツセンター	教員 4 人、学生 5 人	8 人
平 27. 2. 21 (土)	スポーツセンター	教員 4 人、学生 5 人	4 人

ウ 【歩こう会】

対象 プログラム2参加者

内容 歩行に関する相談とポールウォーキング・ノルディックウォーキング紹介と指導等

年月日	場所	指導	参加者
平 26. 10. 18 (土)	スポーツセンター	教員 4 人、学生 3 人	22 人
平 27. 3. 28 (土)	スポーツセンター	教員 4 人、学生 5 人	8 人

(7) 杏林コモンズの設置・運営

杏林コモンズ看板・杏林ポスト・活動報告掲示板・パンフレットラックを生涯学習センターゆとりろぎに設置し、市民・団体等からの杏林大学に対する提案を求めた。

(8) 杏林大学1年次必修授業「地域と大学」

杏林大学保健学部・外国語学部・総合政策学部の1年生に対し、市職員が講師となり、市の取り組みや地域の課題等に関する講義を行った。

年月日	内容	講師	参加者
平 26. 4. 15 (火)	保健学部講義	羽村市企画政策課長 羽村市健康課長	保健学部 全1年生
平 26. 7. 11 (金)	保健学部講義	羽村市健康課長	
平 26. 10. 1 (水) 10. 15 (水)	総合政策学部、外国語学部 講義	羽村市企画政策課職員 2 人	総合政策学 部、外国語 学部 全1年生
平 26. 12. 3 (水) 12. 17 (水)	総合政策学部、外国語学部 講義	羽村市産業課職員 1 人	

(9) 福島復興支援ネットワークづくり

年月日	場所	内容	ファシリテーター	参加者
平 26. 11. 28 (金)	コミュニティセンター	市内の福島県復興支援団体間のネットワークづくりのためのプログラム	総合政策学部 進邦徹夫先生	18人

(10) 市発行のパンフレット類の翻訳

外国籍市民のための支援として、市で発行している各種パンフレットの外国語への翻訳を行った。

特定健康診査受診表（問診票）の翻訳

協力者 外国語学部 高木真佐子先生

(11) スクールインターンシップ

年月日	実施校	内容	参加者
平 26. 6. 10 (火)	栄小学校	英語教育	外国語学部学生 1人
平 26. 6. 20 (金)	武蔵野小学校		
平 26. 7. 8 (火)	小作台小学校		
平 26. 7. 11 (金)	羽村第二中学校		
平 26. 9. 5 (金)	羽村第三中学校		
平 26. 9. 30 (火)			

(12) 観光関連事業インターンシップ（夏まつり）

はむら夏まつり会場における案内や環境美化（ごみ）、催し物の警備等に学生が従事した。

年月日	場所	内容	参加者
平 26. 7. 22 (火)	市役所地下食堂	事前説明会	外国語学部学生 7人
平 26. 7. 26 (土)	夏まつり会場	夏まつり会場における案内や環境美化（ごみ）、催し物の警備等	外国語学部学生 7人
平 26. 7. 27 (日)	夏まつり会場		外国語学部学生 7人

(13) 観光関連事業インターンシップ（動物公園）

羽村市動物公園のパフレットや看板について、外国人来園者のため、英語で表記することについて取り組んだ。

期間	場所	内容	参加者
平 26. 8. 11（月） ～8. 24（日）	動物公園	パンフレットや看板の英語表記の検討	外国語学部学生 1 人

(14) 市役所インターンシップ

大学のキャリア教育の一貫として、学生を羽村市役所でのインターンシップ生として受け入れた。

期間	受入先	参加者
平 26. 8. 19（火）～26日（火）	産業環境部産業振興計画担当	総合政策学部学生 1 人
平 26. 9. 1（月）～10日（水）	生涯学習部学校教育課	外国語学部学生 1 人
平 26. 9. 8（月）～11日（木）	産業環境部生活環境課	外国語学部学生 1 人
平 26. 9. 9（火）～15日（月）	福祉健康部高齢福祉介護課	総合政策学部学生 1 人

(15) スクールインターンシップ（養護教育等）

市内小中学校で、養護教諭実習を実施した。

期間	参加校	参加者
平成 26 年 5 月 30 日（金）～ 平成 27 年 3 月 31 日（火）	羽村東小学校 1 人 羽村西小学校 2 人 富士見小学校 2 人 栄小学校 3 人 松林小学校 2 人 小作台小学校 2 人 武蔵野小学校 3 人 羽村第一中学校 3 人 羽村第二中学校 2 人 羽村第三中学校 2 人	保健学部学生 22 人

(16) 平日夜間急患センターへの医師派遣

平日夜間急患センターへの医師派遣を受けた。（毎週月・木・土曜日及び月の第 2・最終金曜日）

(17) 各種講座等への講師派遣

年月日	場所	内容	講師	参加者
平 26. 11. 30 (日)	コミュニティセンター第1研修室	講座「地域活動はじめの一歩」	杏林大学外国語学部 井手拓郎先生	11人

(18) 環境フェスティバル

環境フェスティバル実行委員として企画・運営に参画した。

年月日	場所	内容	参加者
平 26. 4. 16 (水)	市役所4階特別会議室	第2回実行委員会	外国語学部学生3人
平 26. 6. 2 (月)	市役所4階特別会議室	第3回実行委員会	外国語学部学生3人
平 26. 6. 7 (土)	生涯学習センターゆとろぎ、ゆとろぎ前道路、図書館	当日運営の実行委員及びボランティア、各種イベントの司会など	外国語学部学生11人

(19) 男女共同参画推進事業の企画・運営

男女共同参画フォーラム実行委員会として企画・運営に参画した。

年月日	内容	参加者
平 26. 6. 26 (木)	男女共同参画フォーラム第2回実行委員会	外国語学部学生2人
平 26. 7. 18 (金)	男女共同参画フォーラム第3回実行委員会	外国語学部学生2人
平 26. 8. 19 (火)	男女共同参画フォーラム第4回実行委員会	外国語学部学生2人
平 26. 9. 8 (月)	男女共同参画フォーラム第5回実行委員会	外国語学部学生2人
平 26. 10. 16 (木)	男女共同参画フォーラム第6回実行委員会	外国語学部学生2人
平 26. 11. 13 (木)	男女共同参画フォーラム第7回実行委員会	外国語学部学生2人
平 26. 11. 16 (日)	男女共同参画フォーラムプレイベント運営	外国語学部学生2人
平 26. 12. 4 (木)	男女共同参画フォーラム第8回実行委員会	外国語学部学生2人
平 27. 1. 29 (木)	男女共同参画フォーラム第9回実行委員会	外国語学部学生2人
平 27. 2. 8 (日)	男女共同参画フォーラムメインイベント運営	外国語学部学生2人
平 27. 3. 11 (水)	男女共同参画フォーラム第10回実行委員会	外国語学部学生2人

(20) 観光関連事業（産業祭）

羽村市産業祭会場において、環境美化（ごみ）、各種イベントの運営に従事した。

年月日	場所	内容	参加者
平 26. 11. 1（土）	富士見公園	産業祭イベント運営	外国語学部学生 4 人
平 26. 11. 2（日）	富士見公園	産業祭イベント運営	外国語学部学生 4 人

(21) 産学連携 商店街活性化事業

羽村東口商店会を中心とした活性化プロジェクトの企画・運営に教員・学生が従事した。

ア 【羽村東口商店会ヒアリングプロジェクト】

年月日	場所	内容	参加者
平 26. 8. 1（金） ～8. 2（土）	羽村市内	ヒアリング店舗数 21 店舗	総合政策学部・外国語学 部学生 28 人 教員 2 人
平 26. 10. 26（日）	香蘭飯店	ワークショップ	総合政策学部・外国語学 部学生 20 人 教員 2 人

イ 【羽村東口西口共同にぎわい事業実行委員会への参加】

年月日	場所	内容	参加者
平 26. 9. 17（水） ～12. 3（水）	西多摩農業協同 組合羽村東口ビ ル 3 階	実行委員会（全 10 回）	総合政策学部・外国語学 部学生 5 人
平 26. 12. 7（日）	羽村駅西口前特 設会場	はむらにぎわい音楽祭	総合政策学部・外国語学 部学生 30 人 教員 2 人

(22) 児童館事業の充実

杏林大学学生がアルバイトとして児童館の運営に参加した。

年月日	場所	内容	参加者
平 26. 8. 5（火） ～9. 14（日）	東児童館	児童館の運営	総合政策学部学生 1 人

(23) 児童館職員等向け研修、保育園職員等向け研修、親の子育て力向上講座、関係職員向け研修の実施

杏林大学教員が、児童館・保育園等の職員を対象に、職員のスキルアップのための講義を開催した。

子育て相談で大切にしたいことー子どももお母さんも笑顔になあれー

年月日	場所	講師	参加者
平 26. 6. 17 (火)	生涯学習センター 一ゆとろぎレセ プションホール	保健学部 加藤英世先生	42 人

(24) 健康セミナー

杏林大学教員を講師に、こころの健康についての市民向け講座を開催した。

心を健康にするリハビリテーションー明日からの心の健康術ー

年月日	場所	講師	参加者
平 27. 1. 31 (土)	生涯学習センター 一ゆとろぎレセ プションホール	保健学部 早坂友成先生	28 人

(25) はむら健康の日

杏林大学教員・学生による講義や予防プログラムの実施を行った。

年月日	場所	内容	協力
平 26. 5. 18 (日)	保健センター	ミニ講座「ロコモティブ シンドロームを予防しよう」	講師 保健学部石井博之先生
平 26. 5. 18 (日)	保健センター	ロコモティブシンドローム 予防コーナー	保健学部教員 3 人 保健学部学生 4 人

(26) 明るい選挙啓発ポスター展

産業祭会場における若年層の政治への参画意識の高揚を図るための企画・運営として、模擬投票を実施した。

年月日	場所	内容	参加者
平 26. 11. 1 (土)	富士見公園	模擬投票の企画・運営	総合政策学部学生 10 人 教員 1 人
平 26. 11. 2 (日)	富士見公園	模擬投票の企画・運営	総合政策学部学生 11 人 教員 1 人

(27) はむら若者フォーラム

はむら若者フォーラム実行委員として企画・運営に参画した。

実行委員：総合政策学部学生 4 人

コーディネーター：総合政策学部教員 1 人

ア 実行委員会・はむら未来カフェ・未来（みら）フェス

年月日	内容	参加者
平 26. 4. 7 (月)	はむら若者フォーラム第 1 回実行委員会	杏林大学生 2 人 総合政策部 小暮健太郎先生
平 26. 4. 28 (月)	はむら若者フォーラム第 2 回実行委員会	杏林大学生 2 人 総合政策部 小暮健太郎先生
平 26. 5. 19 (月)	はむら若者フォーラム第 3 回実行委員会	杏林大学生 1 人 総合政策部 小暮健太郎先生
平 26. 5. 28 (水)	はむら未来カフェ (1 回目)	杏林大学生 8 人 総合政策学部 小暮健太郎先生 三浦秀之先生
平 26. 6. 9 (月)	はむら若者フォーラム第 4 回実行委員会	杏林大学生 1 人 総合政策部 小暮健太郎先生
平 26. 6. 23 (月)	はむら若者フォーラム第 5 回実行委員会	杏林大学生 1 人 総合政策部 小暮健太郎先生
平 26. 7. 23 (水)	はむら未来カフェ (2 回目)	杏林大学生 7 人 総合政策学部 小暮健太郎先生 三浦秀之先生
平 26. 8. 14 (木)	はむら若者フォーラム第 6 回実行委員会	杏林大学生 0 人
平 26. 9. 18 (木)	はむら若者フォーラム第 7 回実行委員会	杏林大学生 3 人 総合政策部 小暮健太郎先生
平 26. 9. 26 (金)	はむら未来カフェ (3 回目)	杏林大学生 5 人 総合政策学部 小暮健太郎先生

平 26. 10. 8 (水)	はむら若者フォーラム第 8 回実行委員会	杏林大学生 0 人
平 26. 11. 6 (木)	はむら若者フォーラム第 9 回実行委員会	杏林大学生 1 人
平 26. 11. 23 (日)	未来 (みら) フェス	杏林大学生 10 人 総合政策部 小暮健太郎先生 外国語学部 井手拓郎先生
平 26. 12. 5 (金)	はむら若者フォーラム第 10 回実行委員会	杏林大学生 10 人
平 27. 1. 4 (日)	はむら若者フォーラム第 11 回実行委員会	杏林大学生 10 人
平 27. 1. 16 (金)	はむら未来カフェ (4 回目)	杏林大学生 9 人 総合政策学部 小暮健太郎先生
平 27. 2. 13 (金)	はむら若者フォーラム第 12 回実行委員会	杏林大学生 2 人 総合政策部 小暮健太郎先生
平 27. 3. 5 (木)	はむら若者フォーラム第 13 回実行委員会	杏林大学生 1 人
平 27. 3. 23 (月)	はむら若者フォーラム第 14 回実行委員会	杏林大学生 1 人
平 27. 3. 28 (土)	はむら未来カフェ (5 回目)	杏林大学生 3 人 総合政策学部 小暮健太郎先生

イ 若者意識調査集計・分析

協力者 総合政策学部 小暮健太郎先生

- ・平成 26 年 9 月～11 月 集計・分析
- ・平成 26 年 11 月 23 日 (日) 未来 (みら) フェスで集計・分析結果の発表

(28) 地域教育シンポジウム

地域教育シンポジウムの運営に学生が従事した。

年月日	場所	内容	参加者
平 27. 1. 17 (土)	生涯学習センターゆ とろぎ小ホールほか	地域教育シンポジウ ムの運営	保健学部大嶺智子先生 教務課教職課程学生 6 人

(29) 外国籍市民に対する通訳支援

外国籍市民に対する通訳支援に学生が従事した。

年月日	場所	内容	参加者
平 26. 7. 2 (水) 平 26. 7. 9 (水) 平 26. 7.16 (水)	羽村第三中学校	タガログ語の通訳、英語授業補助	外国語学部学生 1 人

(30) 羽村市産業振興計画策定事業

計画策定懇談会会長として教員が参画した。

年月日	内容	参加者
平 26. 8.20 (水)	第 1 回羽村市産業振興計画懇談会	総合政策学部 進邦徹夫先生
平 26.10. 2 (木)	第 2 回羽村市産業振興計画懇談会	
平 26.10.30 (木)	第 3 回羽村市産業振興計画懇談会	
平 26.11.27 (木)	第 4 回羽村市産業振興計画懇談会	
平 26.12.16 (火)	第 5 回羽村市産業振興計画懇談会	
平 27. 1.29 (木)	第 6 回羽村市産業振興計画懇談会	
平 27. 2.24 (火)	第 7 回羽村市産業振興計画懇談会	

(31) A E D 等救命救急講習会

市内中学校三校で、教員と学生による自動体外式除細動器 (A E D) の訓練を行った。

ア 事前教養

年月日	場所	参加者
平 26. 5.16 (金)	羽村第一中学校	保健学部教員 2 人 羽村第一中学校生徒 190 人
平 26. 6. 6 (金)	羽村第三中学校	保健学部教員 2 人 羽村第三中学校生徒 91 人
平 26. 6.13 (金)	羽村第二中学校	保健学部教員 2 人 羽村第二中学校生徒 196 人

イ 救命救急指導

年月日	場所	参加者
平 26. 6. 2 (月)	羽村第一中学校	保健学部教員 5 人 保健学部学生 18 人 羽村第一中学校生徒 190 人
平 26. 6. 9 (月)	羽村第三中学校	保健学部教員 5 人 保健学部学生 12 人 羽村第三中学校生徒 91 人
平 26. 6. 16 (月)	羽村第二中学校	保健学部教員 5 人 保健学部学生 18 人 羽村第二中学校生徒 196 人